

未来への挑戦



宮崎国際大学 学生教職支援センター通信 2025年2月発行

学生教職支援センターは、教育学部と国際教養学部教職課程履修生を対象に、学生の教職に就く夢を叶えるために保育所や幼稚園・小学校や中学校の教育実習等のお世話と教員採用選考試験対策を実施しています。

今号の特集記事 / 宮崎県教員採用選考一次試験の傾向と対策

祝 教員採用選考試験合格！！ 現役生29名合格(合格率96%)

令和6年度公立学校教員採用選考試験結果

小学校の教員を目指して、教育学部の28名が受験しました。また、中学校や高等学校の英語教員を目指して、国際教養学部の3名が受験しました。その結果、小学校27名と中学校(英語)1名及び高等学校(英語)1名の合計29名が合格しました。4月から県内外の学校現場で本学卒業生29名が正式に採用された教員として働くことになりました。学校現場での健闘を祈ります。

宮崎県小学校教諭22名

宮崎県中学校教諭(英語)1名

東京都小学校教諭1名

熊本県高校教諭(英語)1名

熊本県小学校教諭1名

福岡市小学校教諭2名

大分県小学校教諭1名

合格者の喜びの声

宮崎県教員採用試験小学校合格者

教育学部4年 吉村 侑夏

小学生の時から夢である小学校の先生になるために宮崎国際大学に進学しました。教員採用試験が前年度よりも早まったため、早めに開始し、毎日10時間以上は勉強するようにしました。教員採用試験に合格するために、対策講座には必ず出席をすることと自分で勉強をする際には、計画を立てて時間が無駄にならないようにすることを心がけました。

一次試験では、3年生の9月頃から過去問分析を始め、分析が終わったら、全国の過去問を何度も解いたり、参考書を何度も解いたりしました。二次試験では、同級生と何度も模擬授業や面接の練習を行い、改善点を明確にしました。目標を共有している同級生と日々高め合う努力を続けたことで、成長できたのではないかと考えています。試験が近づくにつれて不安が募っていくこともありましたが、先生方が優しく声掛けやサポートをしてくださったため、落ち着いて試験を受けることが出来ました。対策を行うにあたって、学生教職支援センターの先生方や外部講師の先生方にたくさん御指導をしていただいたことに感謝をしています。

教員採用試験合格に向けて意識したことは「分析」です。過去問を解いて、どのような問題が出るのかを把握することはもちろん重要ですが、自分がどんな時に集中でき、どうしたら楽しく学習ができるのかを考えて取り組んでいました。そのコツが掴めると自然に学習する意識が芽生え、学習を継続することができました。また、日常生活全てを全力で取り組むことも意識していました。集中力が続かないと思ったら、思い切ってジムに行ったり、部活に行ったり、海に行ったりしていました。

二次試験の面接・英会話対策では、質より量を意識してたくさんの先生方から意見をいただきました。また、日常的に留学生と共に行動することで英語力も鍛えました。どんなに焦っても意味がないので、今やるべきことを全力ですることが大事だと思います。自分はできるという気持ちをもってください。保護者、先生方、友人には感謝の気持ちでいっぱいです。

特集記事

宮崎県教員採用選考一次試験の傾向と対策

教員採用選考試験では、「専門」と「教職教養」の試験が実施されます。特集記事として、今年度の宮崎県の一次試験の傾向と対策について述べたいと思います。

なお、1号館1階の学生教職支援センターには、今年6月に学生が受験を希望する県毎の2026年度版の参考書や過去問集を準備しています。いつでも利用してください。

〈教職教養試験の傾向と対策〉

教職教養試験は、試験時間が50分で全校種共通問題5問と校種別問題1問で構成され、小問数は50問となっています。問題は空欄補充形式で、5個の選択肢の中から選ぶ方式となっています。解答方式はマークシートです。今年度は教育法規12問、教育史8問、生徒指導10問、特別支援教育5問、県の教育施策10問、学習指導要領5問が出題されました。特に生徒指導や特別支援教育に関する問題が15問出ています。対策として「生徒指導提要」「みやざき特別支援教育推進プラン」等の読み込みが必要です。また、教育施策については「宮崎県教育基本方針」「宮崎県人権教育基本資料」の読み込みが必要です。なお、教育史は有名な人物が出題されます。外部講師による対策講座では教職教養試験対策を徹底的に指導します。

〈小学校専門試験の傾向と対策〉

専門教養試験は、国語から道徳まで11教科の問題が出題されました。試験時間は60分で、問題数は各教科3問、合計33問あり、4個の選択肢の中から選ぶ方式となっています。全ての教科の問1は学習指導要領及び同解説編からの出題となっています。問2と問3は、各教科の学習内容を基に具体的な指導方法などを問う問題が多く出題されています。問1の対策として学習指導要領及び同解説編の各教科の目標や内容は確実に覚えておく必要があります。また、問2と問3については、教科書の指導方法などを問う問題が多く出題されていますので、小学校の教科書を読み込んでおく必要があります。外部講師による対策講座では、専門試験対策を徹底的に指導します。



宮崎国際大学 マスコットキャラクター MIU

〈中学校・高等学校「英語」専門試験の傾向と対策〉

一次試験は、筆記とリスニングから成り、配点割合は7対3です。二次試験のスピーキングと合わせて、日頃から総合的な英語力を身に付けることを意識して、本番の試験に臨んでください。本年度の筆記試験の大問としては、文法・語法1題、読解2題、整序英作文1題、学習指導要領に関する問題が2題となっています。まず、基本的な文法事項と主要な構文の復習を済ませ、大学入試レベルの文法・語法問題集を理解しながら複数回解いてください。読解については、日常の授業の教科書や教材を速読や精読を通して理解するよう心がけ、TOEICや英検で力試しをし、仕上げに過去問を解くことで対策としてください。読解問題は、文や語句の空所補充、内容一致文の選択が主です。中学では600語程度、高等学校では700語程度の長さの英文が出題されています。

リスニングは、中高共通です。大問は5題で、内容は日常生活、ビジネス、学術的な講義など多岐に渡っています。日々の授業で耳にする英語が有用なインプットであるのはもちろんのこと、TOEICや英検2級以上のリスニング教材で練習するのが効果的です。問題を解いた後は、語句の意味等を確認してから、スクリプトを見ながらのオーバーラッピングやシャドーイングを行うとよいと思います。学習指導要領については、解説も含めてしっかり読み込んでください。空所補充では紛らわしい選択肢があるため、特に学習指導要領の本文に出てくる語句に注意してください。

合格へ導いた私の一冊

宮崎県小学校教員合格者

教育学部4年 田村 彩華

「教職教養の演習問題」を紹介します。この本は、教員採用試験において出題される教職教養の典型的な問題を、頻出領域・分野毎に厳選して収めている点特徴です。また、解答・解説においては、出題の要点や解答のポイントが非常に詳しく解説されており、理解を深めるために非常に役立ちました。



この本を選んだ理由は、参考書を読むだけでは理解が深まらなと感じていたからです。問題集に解いた日付を記入し、間違えた問題に印をつけて、繰り返し問題演習を行いました。このように、問題を反復することで効率よく勉強を進められたと実感しています。教職教養に関して、しっかりとした基礎を固めたい方には、まさにぴったりの一冊です。自分に合った勉強方法を見つけることが合格への近道だと感じているので、自分に適した参考書を選んで、ぜひ実践してみてください！

宮崎県中学校教員（英語）合格者

国際教養学部4年 米山 優太

教員採用試験の勉強で特に役立ったのは、「教職教養の過去問2025」です。この問題集は宮崎県だけでなく全国の過去問を網羅しており、幅広い出題傾向を把握するのに最適でした。この一冊を徹底的に活用し、三周繰り返して解きました。最初は解答を見ながら理解し、二周目で知識を定着させ、三周目で自信を持って解けるようにしました。この積み重ねにより、本番でも落ち着いて対応できたと感じています。教職教養の学習は試験対策だけでなく、教員としての基礎力を養う上でも重要です。これから試験を目指す方には、ぜひこの問題集を活用し、繰り返し解くことをおすすめします。



忍ヶ丘保育者塾の開催

忍ヶ丘保育者塾は、将来の保育者（保育教諭）を目指す学生を対象として、教育学部が企画したものです。保育者養成カリキュラムとしての講義・演習には含まれない実践的な講話・演習を教授します。今年度は合計6回（12講座）実施しました。この塾を通して、学生は保育者として「大学における保育者養成カリキュラムによる学び」と「忍ヶ丘保育者塾による実践的な知見・技能」を身につけて卒業してくれるものと考えています。

本塾は、学校教育のスタートが幼児教育であることに鑑み、清武町の忍ヶ丘に生家がある安井息軒先生の「三計塾」の塾記を参考に「忍ヶ丘保育者塾」と命名しました。第1回保育者塾では、県子ども政策局子ども政策課北村義人先生に「本県における幼児教育の現状と保育教諭育成指標」について講演していただきました。



北村義人先生の講演



山下愛実先生の講演

令和8年度(令和7年度実施)宮崎県公立学校教員採用試験情報

日程

宮崎県の7年度実施の教員採用試験の日程は以下の通りです。九州管内は長崎県を除いて6月15日に一次試験が実施されるので、他県も宮崎県と同じような日程となります。

一次試験	6月15日	一次試験結果発表	7月7日
二次試験	7月26日～8月3日(うち1日)	二次試験結果発表	8月29日

加点制度

宮崎県は、次年度から「特定免許や資格等を所有する者を対象とした加点申請制度」を開始します。小学校では、英検2級などのC E F R B 1相当以上の英語力を有する者に4点が加点されます。なお、この制度を利用するには県教委への加点申請書の提出が必要です。

本学受験希望者の状況

本年6月15日の教員採用試験では、小学校受験希望者27名、中学校英語受験希望者4名、高校英語受験希望者1名、3年生前倒し受験希望者7名の合計39名が挑戦します。本センターは39名全員の合格を目指しています。

教員採用試験早期化に伴う幼稚園教育実習期間変更

本学では、小学校と幼稚園の両免許取得希望者を対象に、3年生の10月下旬に小学校教育実習を20日間、2月に幼稚園教育実習を10日間計画していました。しかし、教員採用試験の全国的な早期化に対応するために幼稚園実習を4年生の9月に実施することにしました。

教員志願者の減少傾向を背景として、文部科学省は採用試験の「早期化」「複数回受験」「前倒し受験」など見直しを進めています。さらに、採用試験の「全国共同実施の実現可能性」の動きも見られます。本センターでは、いち早く情報を収集して、その対策に努めてまいります。